

質問に対する回答について  
工事名）常磐自動車道 浪江地区舗装工事

質問事項と回答

番号	質問事項	回 答
1	施工 STEP 平面図 STEP1～4(夜間施工)の凡例施工エリア断面図に示されている舗装工およびロールドガッター、シールコンクリートがありますが (Y) の対象になっていません。(Y) の対象数量をご指示願います。	いずれも昼間施工となります。 後日公告図書を訂正いたします。
2	図面施工ステップ規制内および特記仕様書記載の路肩規制、車線規制、連続車線規制への出入りは工事用進入路から可能でしょうか。出入りできない場合、工事費に材料搬入の通行料金を見込むのでしょうか。ご教示ください。	路肩規制に関しては工事用進入路からの進入、車線規制・連続車線規制に関しては高速道路本線からの進入を想定しています。
3	連続車線規制 A に関して 設置日から撤去日まで、昼夜、休工日を問わず 8 人が必要となりますでしょうか。 もしくは夜間及び休工日は施工箇所 2 名及び工事用車両出入口 2 名の計 4 名は不要となりますでしょうか。 また後者の場合、連続規制 370 日のうち、のべ施工日数とのべ休工日数をご教示ください。	連続車線規制 A における規制内工事稼働時は 8 人、規制内工事不稼働時は 4 人となります。 後日公告図書を訂正いたします。
4	特記仕様書 27-20 交通規制工に関して確認いたします。連続車線規制および通行止め規制で夜間巡回は不要でよろしいでしょうか。	夜間巡回については想定していません。
5	切削オーバーレイ工 A の切断工 4 cm とは図面 62 ページの切断工 $t=40\sim125$ も含むのでしょうか。ご教示願います。	切削オーバーレイ工 A ( $t=4\text{ cm}$ ) には、切断工 $t=40\sim125$ を含みます。後日公告図書を訂正いたします。
6	交通規制内の工事内容に切削オーバーレイ工 B と打換工（機械施工）の記述がありません。切削オーバーレイ工 B と打換工（機械施工）の記述をお願いします。	打換工（機械施工）については車線規制内での作業となります。後日公告図書を訂正いたします。

7	防草シート A および B の平面図@2000 となっていますが、特記仕様書記載のシート材質改質アスファルト系シート（厚さ 3mm）で 2.1m 長さ（有効長さ 2.0m）のシートが市販で見当たりません。特注でしょうか。	後日公告図書を訂正いたします。
8	打換工（機械施工）の区分内内容にコンクリートカッターで既設舗装厚さ 35 cm を切断し、と記載がありますが図面の切断工（ $t=180$ ）のことでしょうか。ご教示願います。	切断工（ $t=350$ ）が正しい記載となります。 後日公告図書を訂正いたします。
9	図面から $Ds^{\wedge}-S-As(A)$ 埋戻し（ $t=350$ ）および（ $t=450$ ）の区分が読み取れません。区別をご指示願います。	タイプ A が $t=350$ 、タイプ B が $t=450$ となります。 後日公告図書を訂正いたします。
10	切削オーバーレイ工 D（ $t=4\text{ cm}$ ）の幅が標準横断図（1）～（7） $W=1200\text{ mm}$ と構造物取り壊し工・撤去工数量表 $W=950\text{ mm}$ と合致していません。また数量明細書 $3106.8\text{ m}^2$ と構造物取り壊し工・撤去工数量表 $2459.6\text{ m}^2$ と合致しません。確認をお願いします。	切削オーバーレイ工 D（ $t=4\text{ cm}$ ）、の幅は $W=1200\text{ mm}$ が正となります。数量は $3106.8\text{ m}^2$ が正となります。 後日公告図書を訂正いたします。
11	切削オーバーレイ工 C（ $t=4\text{ cm}$ ）構造物取り壊し工・撤去工数量表 $2207.0\text{ m}^2$ と数量明細書 $2200.7\text{ m}^2$ と合致しません。確認をお願いします。	切削オーバーレイ工 C（ $t=4\text{ cm}$ ）の数量は $2200.7\text{ m}^2$ となります。 後日公告図書を訂正いたします。
12	図面 54/118 撤去工数量表の名称・種別が特記仕様書と合致しません。また、数量においては図面数量と数量明細書が合致していません。図面数量表に（Y）の表記もなく車線分離標ポール・視線誘導標の昼・夜の各々の数量が不明です。数量をご指示願います。	正しい項目と数量は下記の通りです。 車線分離標ポール：246 基 車線分離標ポール(Y) RP-A：326 基 車線分離標ポール(Y) RP-B：133 基 車線分離標縁石：724 基 車線分離標縁石(Y)：80 基 視線誘導標 DEL-A1-3(S)：9 基 視線誘導標 DEL-A2-3：145 基 視線誘導標(Y)：6 基 後日公告図書を訂正いたします。

1 3	打換工（機械施工）の既設 As 舗装版厚さ 35 cm撤去処理は As 殻 18 cm、Con 殻（無筋）17 cmでよろしいかご教示ください。	その通りです。
1 4	15 - (17)落下物防止柵撤去設置工の A とは標準図集の A1・A2 のどちらでしょうか。ご教示願います。	後日公告図書を訂正いたします。
1 5	防護柵撤去設置工ガードレール A 種、図面 31/36 と特記仕様書記載の種別が合致していません。また平面図から拾う数量と図面 31/36 に記載している数量も合致しません。ご確認をお願いします。	<p>特記仕様書ガードレール A 種の種別は下記の通りにです。</p> <p>Gr-A-4E (R)</p> <p>Gr-A-2E (P) (R)</p> <p>Gr-A-BJ (P) (R)</p> <p>また、数量は下記の通りです。</p> <p>Gr-A-2E (P) (R) : 4m</p> <p>Gr-A-BJ (P) (R) : 18.6m</p> <p>後日公告図書を訂正いたします。</p>
1 6	特記仕様書 P54 の 27-29(3)において各交通管理施設において配管、配線の撤去処分と記載があります。特記仕様書 P21 の 19-1(3)に処分施設の記載がございませんのでご教示ください。	後日公告図書を訂正いたします。
1 7	借地復旧工 A において、設計図(舗装)53/118に捨土掘削が 54m <sup>3</sup> と記載がありますが、残土は自由処分でしょうか？それとも置き場へ運ぶのでしょうか？	特記仕様書 27-34 (2) に記載の通りです。
1 8	<p>通行止規制 A、B、A・B 共通の規制について、どの規制も交通監視員 1 名と交通誘導員 B 1 名と記載がありますが、2 人で規制を設置し、保守を行い、撤去するということでしょうか？</p> <p>また、交代要員は交通監視員でしょうか？交通誘導員 B でしょうか？</p> <p>そもそも 2 名で規制を行うことは、積算基準から逸脱した考えと思いますがいかがでしょうか？</p>	<p>設置・撤去時は交通監視員 4 名を見込んでいます。</p> <p>後日公告図書を訂正します。</p>

19	<p>撤去工 アスファルト縁石について、撤去するアスカーブの大きさはH160mmでしょうか？</p> <p>撤去するアスカーブの大きさをご教示ください。</p>	<p>設計図舗装（38/118）に記載のとおりです。</p>
20	<p>仮設豪語柵工 仮設ガードレール設置 A 及び 仮設ガードレール設置 B の仮設ガードレールの図面がないので、仕様等が分かりません。</p> <p>重量等もわかるような図面をご教示ください。</p>	<p>後日公告図書を訂正します。</p>